

## 記載例①

受付印

特別徴収税額の納期の特例に関する承認申請書

令和6年 5月17日

鹿児島市長 殿

1 申請者

住所又は所在地	鹿児島市山下町〇〇番△△号		
氏名又は法人名及び代表者氏名	〇〇株式会社 代表取締役 田中 太郎		
法人番号	1:2:3:4:5:6:7:8:9:1:2:3:4	連絡先(電話番号)	
特別徴収義務者指定番号	9:7:1:2:3:4:5:6:7:8	( 222 ) 3333	

地方税法第321条の5の2第1項及び鹿児島市税条例第31条の2の規定による特別徴収税額の納期の特例についての承認を申請します。

2 適用を受けようとする月分及び特別徴収税額

R6年 6月分からR6年 11月分まで	5 人	192.000 円
R6年 12月分からR7年 5月分まで	5 人	180.000 円

3 申請の日前6か月間の各月末の給与の支払を受ける者の人員及び各月の給与の総額

R6年 4月	( ) 人	( ) 円	R6年 1月	( ) 人	( ) 円
R6年 3月	( 1 ) 人	( 120.000 ) 円	R5年 12月	( ) 人	( ) 円
R6年 2月	( ) 人	( ) 円	R5年 11月	( ) 人	( ) 円
	6 人	1,623.500 円		5 人	1,593.000 円
	7 人	2,243.600 円		5 人	1,588.000 円
	5 人	1,582.000 円		5 人	1,592.000 円

4 申請の日現在市民税等の滞納があり、それがやむを得ない理由によるものであるときはその理由

なし (※滞納がある場合は、理由を記入してください。)

5 申請の日前1年以内において、その承認を取り消されたことがある場合にはその年月日

なし (※取り消されたことがある場合は、その年月日を記入してください。)

注

- 1 欄には、申請者が個人である場合にはその住所及び氏名を、法人である場合には本店又は主たる事務所の所在地及び法人名並びに代表者氏名をそれぞれ記入してください。
- 2 欄には、特例の適用開始を希望する年月を記入してください。
- 3 欄には、申請の日前6か月間の各月末の人員と、各月の給与の金額(賞与等の臨時的給与も含む)を記入してください。季節的な臨時雇用がある場合は( )書きをしてください。

## 記載例②

受付印

特別徴収税額の納期の特例の要件を欠いた場合の届出書

令和6年 5月17日

鹿児島市長 殿

1 届出者

住所又は所在地	鹿児島市山下町〇〇番△△号		
氏名又は法人名及び代表者氏名	〇〇株式会社 代表取締役 田中 太郎		
法人番号	1:2:3:4:5:6:7:8:9:1:2:3:4	連絡先(電話番号)	
特別徴収義務者指定番号	9:7:1:2:3:4:5:6:7:8	( 222 ) 3333	

地方税法第321条の5の2第1項及び鹿児島市税条例第31条の2の規定による特別徴収税額の納期の特例の承認を受けておりましたが、下記の理由によりその要件を欠きまので届出ます。

2 承認を受けている事務所等

名 称	
所 在 地	

3 異動年月日

令和6年5月17日

4 給与の支払を受ける者が常時10人未満でなくなった事実

異動前9人  
異動後10人

5 その他参考となるべき事項

注

- 1 欄には、申請者が個人である場合にはその住所及び氏名を、法人である場合には、本店又は主たる事務所の所在地及び法人名並びに代表者氏名をそれぞれ記入してください。
- 2 欄には、承認を受けている事務所が1欄に記入されたものと異なる場合に記入してください。
- 3 欄には、給与の支払を受ける者が常時10人未満でなくなった日を記入してください。
- 4 欄には、異動前・異動後の人数を記入してください。なお、臨時勤務者がある場合にはその人数を( )で外書きしてください。
- 5 欄には、その他納期の特例の承認を取り下げることになった事実を記入してください。